

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年09月02日

計画の名称	勝央町公園施設長寿命化計画策定事業														
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）											重点配分対象の該当	○		
交付対象	勝央町														
計画の目標	利用者の安全・安心のため、都市公園の公園施設の健全度等を把握し、計画的な補修・更新を行うことができるよう本計画を策定しようとするもの														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4		R4
1	公園施設の維持管理・更新費の縮減率を増加させる			
	公園施設長寿命化計画期間中のライフサイクルコストの縮減額	0百万円	百万円	50百万円
	事後保全型の管理の場合と比較して公園施設長寿命化計画期間中のライフサイクルコストを50百万円縮減			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	勝央町	直接	勝央町	-	-	勝央町公園施設長寿命化 計画策定事業	公園施設長寿命化計画策定	勝央町						6		-
											小計						6		
											合計						6		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
産業建設部にて評価を実施	令和4年度
	公表の方法
	勝央町ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	長寿命化計画を策定したことにより、修繕等の対策を講じなければならない施設及び時期が明らかになり、ライフサイクルコストの縮減を図ることが可能となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
施設の延命化によるライフサイクルコストの縮減に努め、公園施設の修繕・更新等を実施していくことで、より安全・安心して利用できる公園とする。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			当初の想定に縮減効果が及ばなかったが、修繕等の対策を講じなければならない施設及び時期が明らかになり、ライフサイクルコストの縮減を図ることが可能となったため、計画的に修繕等を実施する。
	最 終 目標値	50百万円	
	最 終 実績値	2百万円	